2012年（平成24年）3月13日（火曜日）
（NO，11010）　仏滅（旧 2月21日）
夕刊 矢祭
夕刊矢祭新聞社　日刊（日曜・祭日・第二・第四土曜休刊）　月額1,000円
矢祭町東舘字桃木町42－2　発行人 菊池正典　☎46－3508　昭和57年12月6日第3種郵便物認可

六十一名が学舎を巣立つ

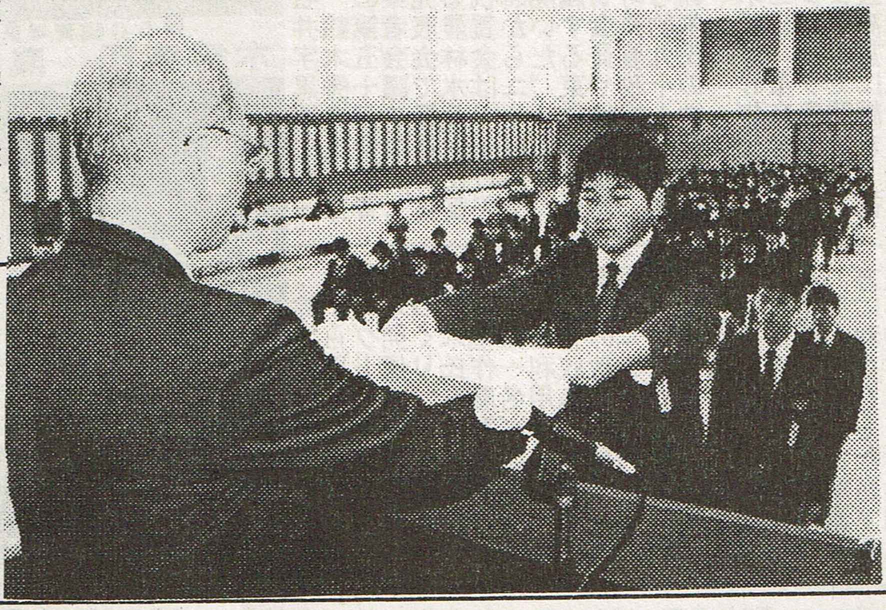
第六十五回　きょう矢祭中卒業式挙行

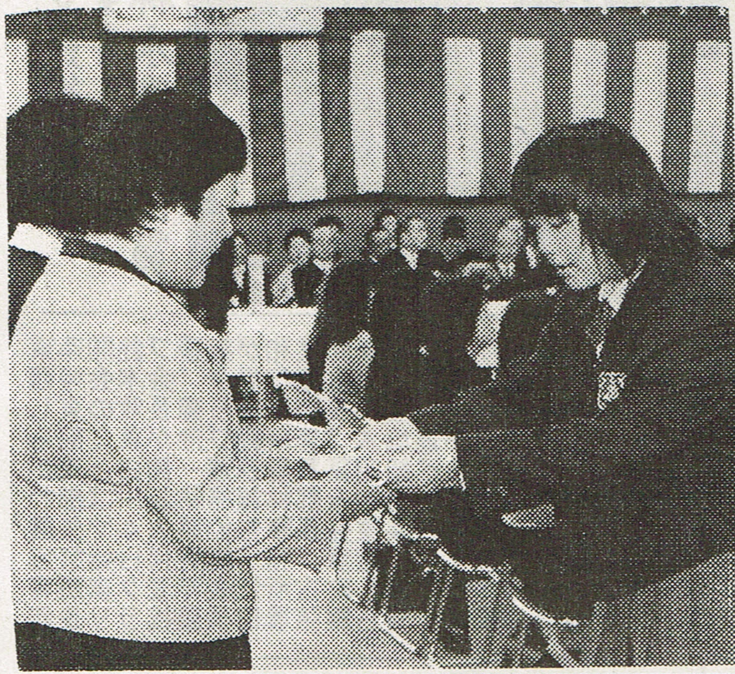
夢と希望にあふれ元気にはばたく

　矢祭中学校（箭内三紀夫校長）の平成二十三年度（第六十五回）卒業証書授与式は、きょう午前九時半から同校体育館で挙行した。

　卒業したのは男子三十名・女子三十一名の計六十一名で、勉学・スポーツ・文化活動に励んできた三年間の学舎に別れを告げ、夢と希望を胸に、それぞれの進路へとはばたいて行った。

　卒業生が花道から入場するのを在校生、保護者、来賓が拍手で迎え開会し、学事報告に続き卒業証書授与式では、担任の先生が一人一人呼名すると「ハイ」と凛しく返事・起立、礼儀正しく壇上へと進んだ。





　箭内校長が卒業証書を読み上げ授与し、卒業生は証書を受けた後、手紙とカーネーションを手に保護者席に向かい父親・母親に贈って今日まで育ててくれた感謝の気持ちを表した。

　次に箭内校長が「六十一名の皆さん卒業おめでとう、義務教育九年間の全課程が終了したことに心からお祝い申し上げます。矢祭中三年間においては学習、部活動、生徒会、ボランティア、各種行事に取り組み伝統と校風を礎に輝かしい一ページを残しました。長い人生の大切な節目です、家族はじめ多くの方々の協力に感謝の気持ちを持って、柔軟な思考力で、将来への夢と希望を持ち、努力を怠ることなく進み、自らの道を切り開いて下さい」と式辞、古張允町長、菊池賢一ＰＴＡ会長が来賓祝辞を述べた。

　来賓紹介並びに祝電披露、記念品贈呈に次いで、在校生代表の丸山将季君が送辞、卒業生代表の大塚優也君が答辞、式歌の「蛍の光」「仰げば尊し」を斉唱した。保護者代表（第三学年委員長）の藤田広幸さんが謝辞を述べ、最後に校歌を斉唱し閉式した。その後卒業生は在校生や先生が見送る中、卒業証書や花束を手に、三年間の中学校生活で成長を育み、見守ってくれた思い出いっぱいの校舎に別れを告げた。

臨時議会招集を町長に請求

入札、子どもセンター調査特別委設置を審議

　矢祭町議会（富永盛彦議長）は十二日全員協議会を開き、ニュータウン地内及び高野地内の町道災害復旧工事入札問題について、子どもセンター敷地変更問題について町当局・教育委員会から説明を聴き、調査特別委員会を設置するか協議検討した。

　その結果、調査特別委員会を設置するかどうか是非を決める臨時町議会の招集を古張町長に請求することになり十二日付で請求した。

▼あすの所得申告相談会場＝山村開発センター（石田区、上野内地区対象）

▼矢祭民謡愛好会は、きょう午後七時から町中央公民館で開く。

▼町民生委員協議会は、あす午後一時三十分から町中央公民館で開く。

▼きょう予定していた町保育所の避難訓練は、十六日午前九時四十五分からに延期した。

▼結婚祝い金合同贈呈式は、十五日午後六時から役場町長室で開く。

御会葬御礼

亡母　藤田　ミヨ子　儀

葬儀に際しましては御多忙中にもかかわらず遠路態々御会葬下され且つ御鄭重なる御神饌料を賜りご厚志の程誠に有難く厚く御礼申し上げます

早速拝趨のうえご挨拶申し上げるべき処略儀ながら紙上を以て御礼申し上げます

平成二十四年三月十三日

矢祭町大字戸塚字後宿四三―二番地

喪主　藤田正道

藤田義広（佳子）

夫　藤田貞良

外　親戚一同

職員募集

矢祭町社会福祉協議会で下記により、職員を募集します。

1．職　　種　登録ヘルパー
2．募集人員　若干名
3．勤務場所　矢祭町社会福祉協議会
　　　　　　　矢祭町大字東舘字南沢２５－２
4．応募年齢　６０歳以下で２級ヘルパーの資格を有する者で自動車の普通免許を有している方
5．勤務条件　（１）賃金　当会が定める規則による
　　　　　　　（２）労働時間　１日２時間以上７時間以内
　　　　　　　　　１週３５時間以内の範囲
6．申し込み　3月１９日まで電話連絡の上履歴書を持参して下さい。
7．問い合わせ　矢祭町社会福祉協議会
　　　　　　　℡34－1050（齊藤又は篠田）

矢祭町社会福祉協議会

休業のお知らせ

３／１８（日）～３／２６（月）

上記都合により休業致します。

急用の方は ☎46-2519（緑川 進 宅）まで電話下さい。

クリーニング取次

ミドリカワ

（店）46－2151　（自宅）46－2519

鈴木秀典氏の受賞祝賀会

全国青年農業者 発表会で農林水産大臣賞

「４Ｈクラブから発信！耕畜連携の絆づくり」プロジェクトが最優秀賞

第５０回青年農業者会議　プロジェクト発表
木秀典氏　農林水産大臣賞　受賞祝賀会

中石井字黒助三〇一ー一、鈴木秀典氏（三三）の第五十回全国青年農業者会議プロジェクト発表会で最優秀賞である農林水産大臣賞受賞祝賀会は、十日午後二時からユーパル矢祭で開いた。

所属する東白川４Ｈクラブ会員や地域農業者、町県農政担当者、来賓ら約九十人が出席して鈴木氏の栄誉を称えた。

鈴木氏は昨年三月一日～三日、東京の国立オリンピック青少年総合センターで開いた大会で最高賞に輝き、祝賀会を計画していたが、予期せぬ三月十一日の東日本大震災が発生したため一年待っての開催となった。

鈴木氏は平成十八年度から取り組んだプロジェクト「４Ｈクラブから発信！耕畜連携の絆づくり」を発表した。

鈴木氏を含むクラブ員（稲作農家三名・畜産農家一名）は、地域内で未利用であった稲わらを収集・販売し、堆肥の散布を行う生産組合「石井稲わら生産組合」を立ち上げ、農家所得の向上、労力軽減を目指した。

審査では、稲作農家の所得向上・土壌改良、畜産農家の粗飼料確保・労力軽減など耕畜双方に利益のもたらす仕組みや、クラブ員同士の活動から地域ぐるみの活動につなげた点が高く評価された。

祝賀会は金沢源一郎東西しらかわ農協青年連盟東部支部矢祭班長開会のことばで始まり、鈴木收東白川４Ｈクラブ会長が発起人代表挨拶、菊池一裕県青年農業クラブ連絡協議会長が受賞経過報告、江田和行県南農林事務所農業振興普及部長、古張允町長、富永盛彦町議長、鈴木昭雄東西しらかわ農協組合長が来賓祝辞を述べた。

家族から花束・記念品贈呈があり、鈴木氏が挨拶に立ち「今回の受賞は皆様方の温かいご指導ご支援の賜と存じ心から御礼申し上げます。昨年の震災以降、福島県の農業は混沌とし、先が見えない状況でありますが、東白川郡の放射能汚染はごくわずかです。これからこの地域の農業従事者は福島県の農業の未来に明るい光がさせるよう邁進していかなければなりません。その一人としてこれからも努力を惜しむことなく取り組んでまいります」と謝辞を述べた。

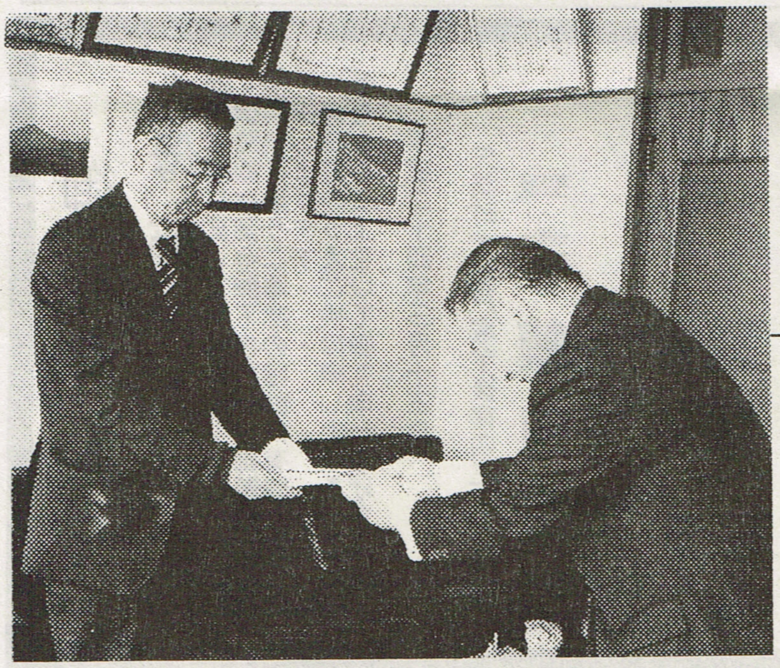
閉会後は舟木久県南地方農業士会長の音頭で乾杯し、祝宴の中で発表披露や東白川４Ｈクラブ活動報告が行われた。

温泉サロンに椅子を寄贈

鈴木正良町社会福祉協議会長が十二脚

町社会福祉協議会長の鈴木正良氏は、ユーパル矢祭に開設している高齢者温泉サロン利用者のためにと椅子十二脚を寄贈した。

温泉サロンは二月十四日オープン以来、延べ三百五十人が利用し、会員登録者も次第に増えている。利用者の中には膝など足の不自由な人もいるため、鈴木氏は足に負担がかからないように椅子に座ってもらおうと寄贈したもので、十二日役場で古張町長に目録を贈呈し、同日に椅子も納品配置された。



旅行・冠婚葬祭
・学校行事など
バスのことなら
お任せ下さい。
ORIENTAL
レンタカー部門も営業中！
㈱オリエンタル交通　TEL0247(23)0888
棚倉町中山本字石神田　FAX0247(23)0880

ENEOS
エネルギーを、ステキに。ENEOS
自信を持ってオススメ！
ぴったりのタイヤあります。
ブリヂストンタイヤ特約店・あいおいニッセイ同和損保代理店
新日本石油　矢祭町給油所
藤井商店　矢祭町関岡字江戸塚１
電話0247(46)2124、2229　FAX(46)2400

ＪＡ斎苑　やすらぎの杜
ご葬儀に関するすべてのご相談・お見積は無料です。
お気軽にお問い合せ下さい。
３６５日　２４時間受付致します
霊柩車・２４時間病院～自宅まで
TEL０２４７－３３－１０５９
棚倉町大字塚原字上野越（１１８号バイパス沿い）
家族葬・一般葬・社葬・自宅葬・お通夜会場・法要会場・法事
安心と信頼のサービス
総合葬祭『ＪＡやすらぎの会』
随時・会員募集中
（株）ＪＡ斎苑やすらぎの杜
ゆったり１２０台収容駐車場完備

正社員募集
①諸機械修理（木工機、電動工具、農業機械等）
又は　ユニック車重機運搬できる方
②営業又はルート配達（建築金物、土木資材、
機械等の知識有る方　又は若い方）
③営業事務　④事務　男女
（仕入、インターネット営業）
時間　８時～17時　休日（日祝）
㈱石川屋・レンタル石川
石川町長久保１７６－１
☎0247－26－2323
080－5577－3892